Creative Enzymes®

ジスルフィド結合異性化酵素、組換え

Cat. No. NATE-0827

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	Dsbタンパク質（DsbA、DsbB、DsbC、DsbD）は、大腸菌のペリプラズムにおいてタンパク質のジスルフィド結合の形成と異性化を触媒します。DsbCはペリプラズムに存在する酵素で、ジスルフィド異性化酵素として知られており、異常なジスルフィド結合を正しいものに□換することができます。
用途	ウエスタンブロット; ELISA
別名	DsbC; チオ―ル:ジスルフィド入れ替えタンパク質 dsbC

製品情報

由来	E. coli
外□	無色の滅菌フィルター処理された溶液。
分子量	23.5 kDa
純度	95.0%以上は、(a) RP-HPLCによる分析、(b) SDS-PAGEによる分析によって決定されます。
緩衝液	pH 7.5の20mMリン酸緩衝液と20mM EDTAを含む1 mg/mlの溶液。

保管・発送情報

安定性	ジスルフィド結合異性化酵素リコンビナントは、4°Cで1週間安定ですが、-18°C以下で乾燥した状態で保存する必要があります。凍結-解凍サイクルを防いでください。